

落合 啓士 Hiroshi OCHIAI

1977年8月2日生まれ / 神奈川県横浜市出身 / 171cm / 71kg / AB型 / 愛称：オッチー

1977年、横浜で生まれ幼少期からサッカーを始める。
 10歳の頃から、徐々に視力が落ちる“網膜色素変性症”を発症し、18歳で視覚障害者に。
 見えていたものが見えないという恐怖に絶望し、歩道橋から自殺を決意するまでに落ち込むが、25歳でブラインドサッカーと出会い、2003年にはじめて日本代表へ選出される。2013年からは日本の背番号10番を背負い、これまで数々の試合でキャプテンとしてチームを牽引している。2010年には、神奈川県初のブラインドサッカーチーム buen cambio yokohama を設立。競技の普及活動とともに、地域貢献活動を積極的に行っている。開催国枠として初めて参加する東京パラリンピック出場を目指し、40歳を越えてもなお、懸命に努力を続けて来たが、怪我などの影響もあり2020年に引退。現在はテレビなど、メディア出演を積極的に行い、幅広い分野で活躍している。
 現在は、障害者就労の改善を目指すオンラインサロンを運営しながら、講演、メディア出演など、多方面で活躍中。
 日本初の全盲の監督として、松本山雅B.F.Cで監督を務めている。

Career

東京マスターズ → B.C. ぴんきいず → つくばアスティガーズ → 大阪ダイバズ → Avanzare → buen cambio yokohama

2003年：第1回アジア視覚障害者サッカー大会
 2007年：第3回IBSA視覚障害者スポーツ世界大会
 2009年：第3回IBSAブラインドサッカーアジア選手権
 2010年：広州2010アジアパラリンピック競技大会
 2013年：第5回IBSAブラインドサッカーアジア世界選手権
 2014年：IBSAブラインドサッカーアジア選手権
 2015年：IBSAブラインドサッカーアジア選手権
 2017年：ノーマライゼーションカップ

2006年：第4回IBSA視覚障害者サッカー世界選手権
 2007年：第2回IBSA視覚障害者サッカーアジア選手権
 2010年：第5回IBSA視覚障害者サッカー世界選手権
 2011年：第4回IBSAブラインドサッカーアジア選手権
 2014年：インチョン2014 アジアパラリンピック競技大会
 2014年：IBSAブラインドサッカーアジア世界選手権
 2016年：NATIONS CUP

Awards

【クラブ】

日本選手権優勝 4回 / 日本選手権準優勝 5回

【個人】

2006年：西日本リーグ MVP / 2007年：西日本リーグ MVP / 2009年：第8回日本視覚障害者サッカー選手権 B1大会 FC東京賞

More



落合啓士の視覚障害者就労に革命を起こすオンラインサロン

-2021年主な実績-



Google社：
 東京オリパラ開催中のTVCMやウェブCMに出演。



Google社：
 新プロジェクト「やりたくなるハウツー」のウェブPR動画に落合が抜擢されました。



東京2020パラリンピック：
 オープニングムービーへの出演